

参考資料②展示ストーリー案（令和5年3月時点で展示担当者が想定しているもの）

■プロローグ

- ・主人公は数々の化石を発掘してきた化石ハンター。
- ・ひょんなことから、萩で化石発掘をすることになる。
- ・萩の大地をいくら探しても、化石なんて出てこず、萩での発掘がつまらなくなる。
- ・そんな中、岩の中から現れた謎の紋様。
- ・その紋様に触れると、見たこともない世界に瞬間移動。
- ・瞬間移動した先の世界には見たこともない奇想天外な生物だらけ。
- ・主人公は、この石の謎の力によって異世界へ飛ばされたこと悟り、元の世界へ戻るために・謎の石の正体をつきとめる冒険に出る。

■展示会場

なぞ解き（高学年向け体験企画）やビンゴカードコレクション（低学年向け体験企画）をしながら、謎の化石の正体を探る。

■エピローグ

- ・恐竜から逃れてたどり着いたのは、ナウマンゾウやウミガメなどたくさんの生物が生活する遠浅の美しい海。
- ・その美しい風景に見とれていると、は謎の化石と同じ紋様を発見。
- ・恐る恐るその紋様に触れると、今度は海に瞬間移動。
- ・溺れそうになっていると、無数の小さな生物に包まれ、気づけばもとの世界へ戻っていた。
- ・意識朦朧としながら握られた手を見てみると、そこにあったのは最後に出会った小さな生物「フズリナ」。
- ・最後に移動した場所は、萩であり、山口・萩にも立派な古生物たちのキングダムがあったことを悟る。